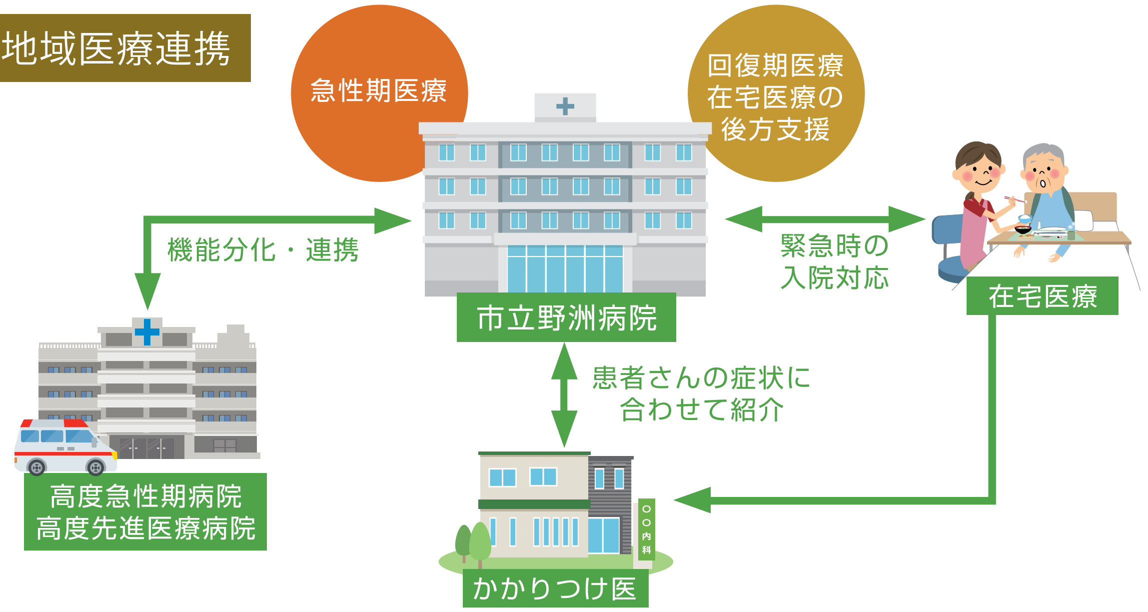
地域医療連携



ACCESS MAP

〒520-2331
滋賀県野洲市小篠原１０９４番地

電車でお越しの場合

ＪＲ琵琶湖線野洲駅で下車、南出口より駅を背に進みます。野洲市役所前交差点で右折し、道なりに進んだ左手にございます。

バスでお越しの場合

滋賀バスまたは近江鉄道バス「野洲病院前」で下車します。

お車でお越しの場合

[守山方面から]

野洲川橋から県道 504 を進み、大畑交差点で左折します。しばらく進むと右手にございます。

[近江八幡方面から]

県道 2 号を野洲駅方面に進み、久野部交差点を左折、久野部跨線橋東を右折して道なりに進んだ左手です。

総合受付 **077-587-1332**

市立野洲病院ホームページはこちら
https://www.yasu-hp.jp

訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所
〒520-2413 滋賀県野洲市吉地１１２７

訪問看護ステーション

在宅での生活をより快適に、その人らしく過ごしていけるように、看護師・理学療法士等がご自宅に訪問し、看護ケア、リハビリテーションを提供します。24 時間連絡が取れる体制と緊急を要する時は訪問をします。

電話 **077-589-3900**
FAX **077-589-3975**

居宅介護支援事業所

在宅で介護が必要となった場合に、介護保険等を利用し、可能な限り自立した生活を営むことができるよう、本人と家族の意向を尊重したケアプランを作成します。

電話 **077-589-3915**
FAX **077-589-3975**

一人ひとりのハートにタッチ

市立野洲病院

Humanity Hospital

病院案内パンフレット

市立野洲病院の理念と概要

信頼ある医療の提供を通じて
市民の健康を守り
福祉を増進し、暮らしの安心につなげ
市民とともに持続ある地域医療を育てます。

昭和３４年に設立された旧野洲病院を、野洲市が公営として運営することを決定し、地域中核医療機関「市立野洲病院」として再生することになりました。
地域に密着した病院として、下記の4つを医療の柱に掲げています。

- 急性期医療
- 回復期リハビリテーション
- かかりつけ医の後方支援
- 健康診断などによる予防医療

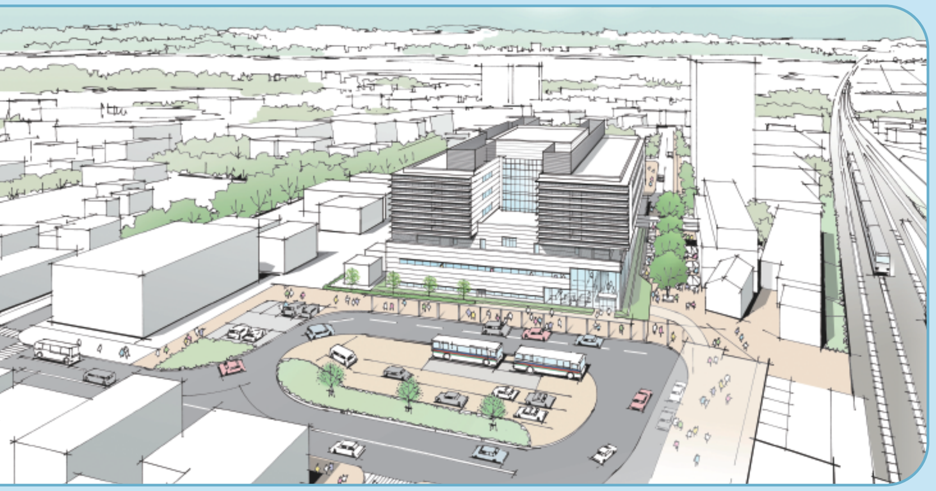
名称	市立野洲病院
病床数	199 床（急性期：110 床、地域包括：48 床、回復期：41 床）
診療科目	内科、脳神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、糖尿病内科、人工透析、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、放射線科、リハビリテーション科、麻酔科、健診科

※令和元年12月1日現在

市立野洲病院が生まれ変わります。

市立野洲病院はより一層の医療の充実を目指し、JR 野洲駅南口への移転と新病院の建設を計画しています。

※デザインは計画段階のものであり、変更になる可能性もございます。



病院施設のご案内

外来 専門外来

市立野洲病院は様々な診療科を有しています。市民の健康増進のため、人格を尊重した安全で上質な医療サービスを提供します。

入院 一般急性期病棟 地域包括ケア病棟 回復期リハビリ病棟

様々な入院機能を有し、教育された看護師が責任を持って看護にあたります。入院に必要な生活雑貨も売店にて取り扱っています。

二次救急

手術・入院・治療を提供できる設備が整っており、救急医療の知識と経験が豊富な医師と看護師が常に従事しています。

人工透析

透析室は、ベッド数 22 床（個室 1 床）、定員 80 名です。慢性腎不全により維持透析を必要とする方に対して、血液透析を実施しております。

回復期リハビリテーション

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を揃え、総合的なリハビリテーション医療を目指しています。

健康管理センター（人間ドック・健診）

生活習慣病は、自覚症状に乏しくなかなか病気の存在に気づきません。定期的な健康チェックを行って、早期発見・早期治療へつなげることが大切です。

地域連携／医療福祉相談室

入院や在宅医療・在宅生活に関する支援や退院へ向けた調整などの支援を社会福祉士（医療ソーシャルワーカー）がお受けしています。

設備のご案内

MRI 装置

体のさまざまな断面を撮像し全身の検査ができます。MRI は強力な磁力を使って検査をするので放射線による被曝がないことが特徴です。

CT 装置

80 列マルチスライス CT で、診断精度の高い検査が可能です。頭部から胸部疾患及び腹部臓器（肝・胆・膵・腎等）疾患にいたるまで、全身の検査が可能です。

骨密度測定器

骨密度はある年齢をピークに年齢とともに減少していくのが一般的です。骨密度の減少による骨粗しょう症の予防や経過観察のための検査です。

マンモグラフィー

乳がんは、早期発見と早期治療が大切な病気です。マンモグラフィーは乳がんに特徴的な微小な石灰化の発見に有効的な検査です。

電子カルテ

診療録が電子的なシステムにて一括管理されており、診療における院内の正確な情報共有と伝達に活用されています。